

GruppeM RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FRI-0189

AUDI TT(8J) 2.0TFSI

この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警告

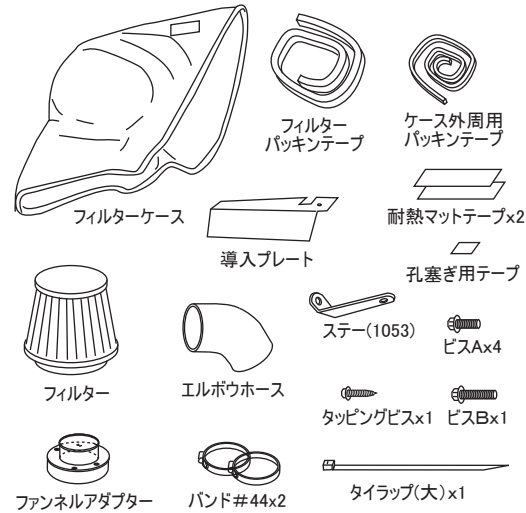
- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分にを行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとり正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

ラムエアシステムの取り付け

※導入プレートを取り付けするため、バンパーを外します。

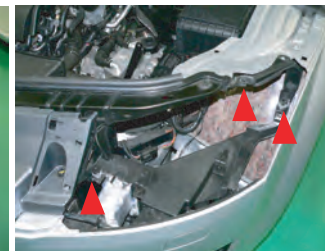
PARTS LIST



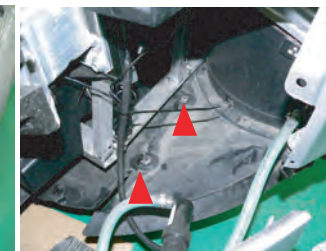
導入プレートを取り付けのため、バンパーを外します。矢印部のカバーを外します。



矢印部のボルトを外します。



ヘッドライトASSYを外します。上部のボルトを外し、下側2箇所のボルトを緩めて、抜き取ります。



アンダーカバー2箇所のタッピングビスを外します。



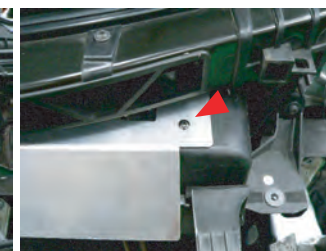
インナーフェンダー2箇所のタッピングビスを外します。



縦の2箇所のナットを外し、横2箇所のボルトを緩め、バンパーを取り外します。(横2箇所は工具が入りにくいです)

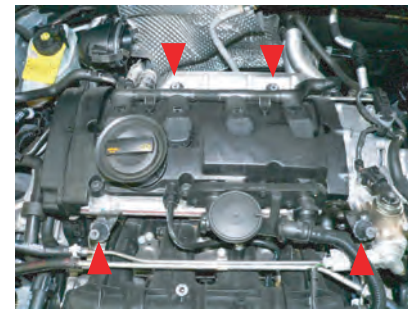


ノーマル導入部の手前に付属の導入プレートを貼り付けます。

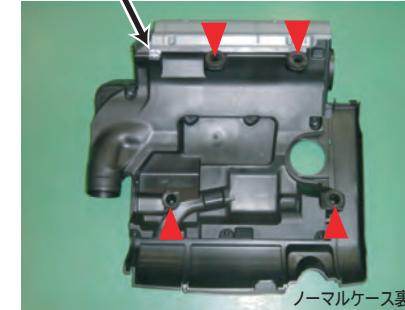


念のため、矢印部に孔を開けて付属のタッピングビスで固定します。取り付け後はバンパーを元の通りに戻します。

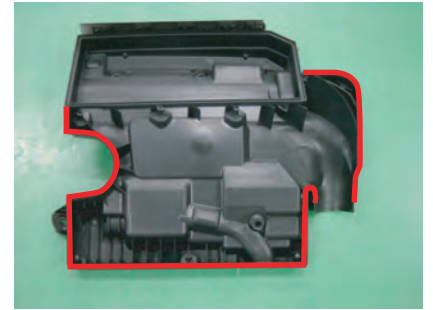
この孔に付属の孔塞ぎ用のテープを貼り付けます。



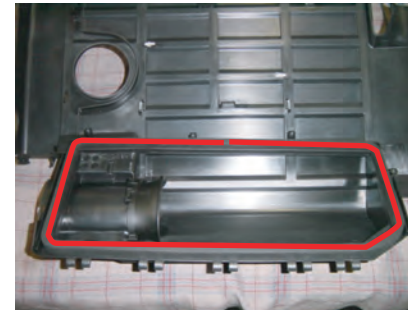
ノーマル導入ダクトを取り外します。エアフロメーターの配線カブラーと固定フックを外し、ノーマルフィルターケースを外します。フィルターケースは4箇所ゴムプッシュに差し込んで固定してありますので、上部に引き上げるだけで外せます。但し、ゴムが硬化して非常に硬い場合があります。矢印の固定ポイントを参考にして潤滑油などを使って外してください。(一度外したらゴム部にグリスを付けておくことをお勧めします。)



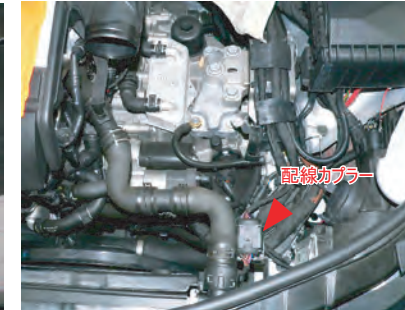
ノーマルケース裏面



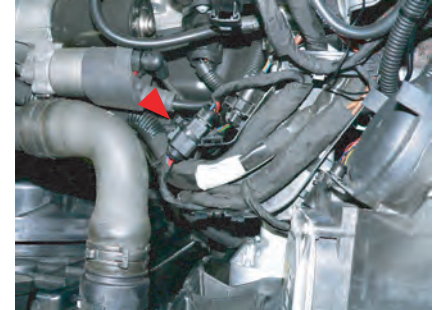
ノーマルフィルターを取り外し、フィルターケース内をきれいに洗浄して、フィルターケースロア側にケース外周用のパッキンテープを貼り付けます。脱脂して赤のラインの所に貼り付けます。



フィルターケースアップ側面にフィルターパッキンテープを貼り付けます。脱脂して赤のラインの所に貼り付けます。ケースを元の通り、上下を合わせビスで取り付けます。ノーマルケースをエンジンに取り付け、エアフロメーターを元の通り、取り付けます。



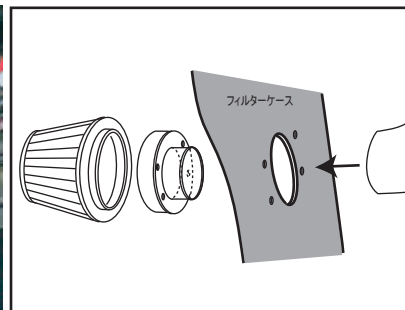
配線カブラーが取り付け時にフィルターケースに当たる為、移動させます。



配線カブラーをカバーごと下の方にまとめてタイラップで留めます。



ノーマル導入ダクトの先端部を取り付けます。



予めファンパネルアダプターにフィルターを取り付けて、フィルターケースにアダプターを取り付けます。次にエルボウホースを取り付けます。※ファンパネルアダプターは樹脂製ですのでトルクを強く掛けすぎないように締めてください。(ビスA x 4個使用)



フィルターケース裏側のラジエーターホースに当たる部分に付属の耐熱マットを貼り付けます。



フィルターケースASSYをエンジンルームに配置して、エルボウホースをノーマルケースに挿し込みます。フィルターケースをステーで固定します。固定位置はアース部に共締め固定します。※確実に締めてください。クリアランスを確認しながら各部増し締めします。

